

# 守口市PTA協議会

～学校・地域を越えて子どもたちを育てる～

守口市PTA協議会(市P)は、守口市立幼稚園3園・小学校15校・中学校7校・義務教育学校1校のPTA(単位PTA)で構成されています。毎月の運営委員会では、単位PTAの悩みや課題を共有したり、学校・地域を越えた情報交換を行っています。また、単位PTAの取り組みや問題点を研究協議する研究大会、家庭教育のあり方や子育て支援について学ぶ教育セミナーを主催しています。この他、子どもたちの学習の成果を発表する読書感想文発表会や中学生スピーチコンテスト、PTAと教職員の集いを共催、後援しています。

## 守口市PTA研究大会

全体会では、本市の教育行政の発展に貢献をされた単位PTAの会長ならびに副会長へ、教育長より感謝状の贈呈がありました。分科会では、おおくぼ幼稚園、金田小学校、梶小学校、第一中学校の単位PTAが活動の実践や取り組みを発表しました。



全体会の様子



私達の伝えたい想い  
～子ども達の笑顔のために～  
第1分科会 おおくぼ幼稚園  
愛育会



さらなる未来へ! 輝き続ける金田小PTA  
～躍動するPTA・地域・ボランティア活動より～  
第2分科会 金田小学校PTA



梶っ子サポートプロジェクトⅢ  
～PTAと地域の力で子どもの  
笑顔をいっぱい～  
第3分科会 梶小学校PTA



創立70周年  
～70年間の思いをつなげる周年  
行事～  
第4分科会 第一中学校PTA

## 読書感想文発表会

市教育委員会では、学び力向上の手だての一つとして、子どもの読書活動を進めるさまざまな取り組みを行っています。その一環として市内小・中・義務教育学校に在籍する児童・生徒による読書感想文発表会を開催しました。

市Pは、応募総数5,085点の中から、見事、特選・入選を受賞された皆さんに、賞状の授与と記念品を贈呈しました。



こどもたちに。こどもたちと。  
～すべての子どもたちが

笑顔になることを目指して～



山口 拓也  
守口市PTA協議会会長

子どもたちの心を育みたい。子どもたちの環境をしっかりと整えてあげたい。それは保護者の願いであり、務めでもあります。

保護者と先生が一緒になって、一步一步実現させていきましょう。

## 守口市中学生スピーチコンテスト ～まっすぐな思いを伝えます～

11月18日、ムーブ21で「育もう美しい心と豊かな創造力」をテーマに市中学生スピーチコンテストが開催されました。

これは、市Pの他、5団体で実行委員会を組織し、今年で4年目となります。市内中学校・義務教育学校からの代表18人の他、さつき学園夜間学級生や国際交流協会日本語学習者によるゲストスピーチもありました。

生徒たちの素直でまっすぐな発表に、会場内の皆さんは真剣に耳を傾けていました。



生涯学習課 TEL06-6995-3158

# 選挙へGO!! 日本の未来を、私たちが決めよう!!

選挙管理委員会は、10月22日に大阪国際滝井高等学校の3年生(223人)を対象に選挙に関する出前講座と模擬選挙を実施しました。

1部は、市職員が選挙権年齢が18歳に引き下げられた意義、選挙の歴史、若年層の投票率向上の重要性などの講義を行い、2部のグループワークでは、架空の候補者4人の主張を各グループで議論し、それぞれの意見を発表しました。3部は模擬投票「いざ! 投票」ということで、実際選挙で使用する、投票箱、記載台、投票用紙交付機を使用、本物と同じ素材でできた投票用紙で投票を体験し、投票管理者・立会人、名簿対照係、用紙交付係なども生徒で行い、さまざまな観点から選挙というものを体験しました。

今回の選挙出前講座を機会にこれから日本の未来を生きていく若者たちが1票の大切さを知り、本番の選挙で必ず1票を投じてくれるものと思います。

選挙管理委員会事務局 TEL06-6992-1784



講義で積極的に



グループワークの様子



自分自身でしっかり考えて



投票!!

## 出前講座を受けた皆さんにインタビュー

「貴重な体験ができて良かったです。ありがとうございました」  
「誕生日がまだだから選挙に行かなくてもいいやと思っていたけれど、選挙のことを知って行こうと思いました」  
「18歳になっているので、すでに一度選挙に行ったことはあったけれど、まだまだ分からないことだらけでした。今回の出前講座で学んで、また選挙に行こうと思いました」  
「選挙について分からなかったことが分かったので、選挙に行きます」  
「選挙の事務局側を担当できたのが、とても貴重な体験で良かったです」  
「以前、選挙に行って投票箱に2枚の用紙を入れたら止められました。今回は事務局として、逆にその役をできたので良かったです」  
「誕生日がまだなので、その前に選挙を体験できて良かったです」



選挙事務を経験した生徒たち



大阪国際滝井高等学校  
木村将也先生

「肌で感じた経験、生徒たちには得るものが大きかったです。模擬選挙を通して、

生徒たちは多くのものを学び感じたようです。授業後は生徒たちから「選挙行かなアカンな」選挙って思ったより簡単に身近に感じた」といううれしい声を聞くことができました。今回の貴重な体験を、政治や経済を考える一つのきっかけにしてほしいと思います」